

令和5年度久留米市田主丸財産区
歳入歳出決算審査意見書

1 審査の種類

久留米市監査基準第4条第1項第11号の規定に準拠した決算審査

2 審査の対象

令和5年度久留米市田主丸財産区歳入歳出決算及び附属書類

3 審査の着眼点・主な実施内容

審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類は法令に基づいて調製されているか、決算計数等は正確であるか、予算の執行は適正になされているか等を主眼として関係諸帳簿その他の書類等により照合及び確認、内容の検討を行うとともに、関係職員から補足説明を聴取し、審査を実施した。

4 審査の実施場所及び日程

監査委員室、監査委員事務局執務室・会議室

令和6年7月16日から令和6年9月2日まで

5 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、法令に規定する様式に準拠し、関係帳簿との計数の符合について、おおむね適正に作成されていたが、事務処理に不備があり、附属書類の記載事項の一部に修正を要するものがあった。

以下、令和5年度決算の概要及び意見を述べる。

なお、決算審査資料を添付しているので参照されたい。

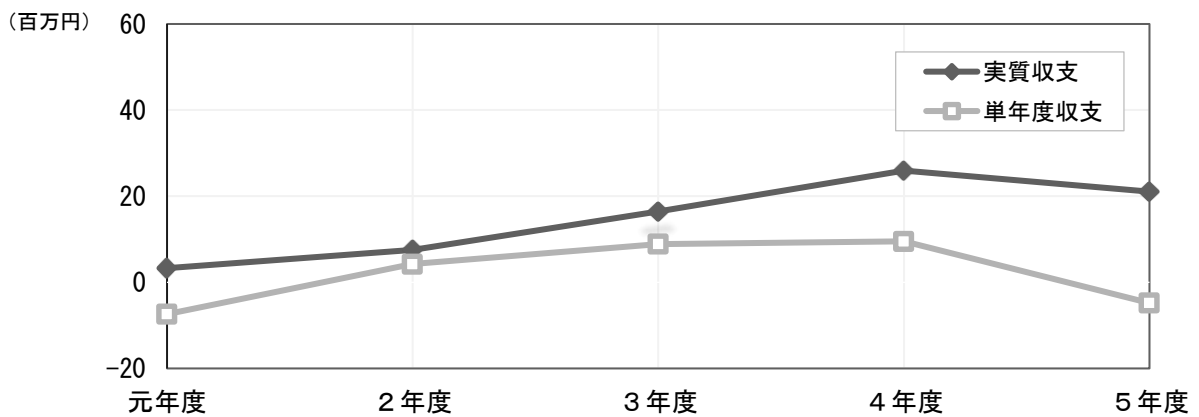
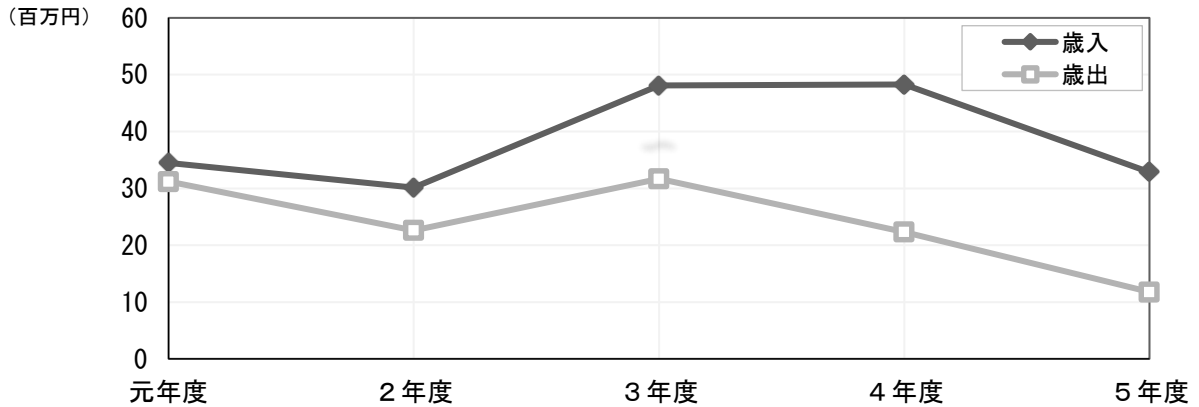
(1) 決算の概要

歳入決算額は3,285万4千円、歳出決算額は1,177万2千円で、歳入歳出差引残額2,108万2千円が剰余金として翌年度に繰り越されている。単年度収支額は477万8千円の赤字である。

(単位:千円・%)

区 分	令和5年度 A	令和4年度 B	比較増減額 A-B C	増減比率 C/B	予算執行率
予 算 現 額	18,823	29,668	△ 10,845	△ 36.6	
歳入決算額	32,854	48,281	△ 15,427	△ 32.0	174.5
歳出決算額	11,772	22,421	△ 10,649	△ 47.5	62.5
歳入歳出差引残額	21,082	25,860	△ 4,778	△ 18.5	

最近5か年の決算規模並びに実質収支及び単年度収支の推移



(単位:千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳 入 (A)	34,486	30,133	48,105	48,281	32,854
歳 出 (B)	31,196	22,617	31,682	22,421	11,772
形式収支(A)-(B)	3,290	7,516	16,423	25,860	21,082
実質収支	3,290	7,516	16,423	25,860	21,082
単年度収支	△ 7,388	4,226	8,907	9,437	△ 4,778

歳入は3,285万4千円で、その主なものは、繰越金2,586万円、県支出金232万3千円である。

前年度に比べ1,542万7千円減少しており、その主な要因は、令和5年7月の大雨により林道が通行不能となったことから間伐事業が中止となり、間伐材の売払収入が減少したことにより財産収入が1,280万9千円減少したことである。

歳出は1,177万2千円で、その主なものは、諸支出金453万円、議会費275万3千円である。

前年度に比べ1,064万9千円減少しており、その主な要因は、令和5年7月の大雨災害による間伐事業の中止で委託料が減少したため林業費が1,064万5千円減少したことである。

(2) 財産に関する調書

ア 公有財産(建物及び山林)

区 分	面 積 (㎡)			立木の推定蓄積量 (㎥)		
	令和5年度	令和4年度	増減	令和5年度	令和4年度	増減
建 物	57.08	57.08	0			
山 林	7,706,637	7,706,637	0	341,682	325,538	16,144

本年度は、建物及び山林の面積に変動はない。

※立木の推定蓄積量については、5年ごとに成長量等を推計する際に、売払い等による減少分と合わせて算出している。本年度の数値は県が作成した森林簿(令和5年度調査)の数値を基にしたものである。

イ 物 品

(単位:台)

区 分	令和5年度末 現在高	令和4年度末 現在高	増 減
軽四輪貨物	1	1	0
チェンソー	2	2	0
合 計	3	3	0

本年度は、物品に係る増減はない。

ウ 基 金

(単位:千円)

区 分	令和5年度末 現在高	令和4年度末 現在高	増 減	
田主丸財産区基金	現金	241,342	241,339	3
	有価証券	0	0	0
合 計	241,339	241,339	3	

本年度は、基金運用による利子収入 3 千円を積み立てている。

(3) むすび

平成8年度から11年度まで公有林整備資金として借り入れた債務は、平成29年度に元利償還が開始されており、令和11年度まで最大で年に453万1千円の支出が続くことになる。また本年度は、前年度に引き続き基金の取崩しは行っていないが、大雨災害による間伐中止もあり、単年度収支額は477万8千円の赤字となっている。

当財産区では、森林管理等による温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして売却し、資金を得るJ-クレジット制度を活用しているが、クレジットの在庫も僅かとなり、新たなクレジットを得るための認証手続や買取りについて、専門的知見を有する業者への業務委託等を進めている。

今後もこのような、安定した収入の確保に努め、財産を守り育てていくという長期的な森林保全と、経営の安定双方の視点で、健全な財産区の運営を行われたい。

(資料1)

田主丸財産区 歳入歳出予算決算対照表

【歳入】

(単位:円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	執行率	収入済額の予算現額に対する増減
1 県支出金	1,000	2,322,960	2,322,960	0	0	232.296	2,321,960
2 市支出金	1,255,000	1,410,000	1,410,000	0	0	112.4	155,000
3 財産収入	288,000	1,558,278	1,558,278	0	0	541.1	1,270,278
4 繰入金	2,000,000	0	0	0	0	0	△ 2,000,000
5 繰越金	13,778,000	25,860,831	25,860,831	0	0	187.7	12,082,831
6 諸収入	1,501,000	1,705,220	1,701,633	0	3,587	113.4	200,633
合 計	18,823,000	32,857,289	32,853,702	0	3,587	174.5	14,030,702

【歳出】

(単位:円・%)

款 別	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	執行率	不用額
1 議会費	2,941,000	2,753,352	0	93.6	187,648
2 総務費	3,128,000	2,282,433	0	73.0	845,567
3 林業費	7,995,000	2,205,500	0	27.6	5,789,500
4 諸支出金	4,532,000	4,530,258	0	100.0	1,742
5 予備費	227,000	0	0	0	227,000
合 計	18,823,000	11,771,543	0	62.5	7,051,457

(資料2)

田主丸財産区 歳入歳出決算款別年次対照表

【歳入】

(単位:円・%)

款 別	令和5年度			令和4年度			令和3年度		
	決算額	構成率	伸び率	決算額	構成率	伸び率	決算額	構成率	伸び率
1 県支出金	2,322,960	7.1	△ 79.1	11,099,160	23.0	101.1	5,519,760	11.5	△ 36.4
2 市支出金	1,410,000	4.3	△ 46.6	2,642,580	5.5	60.6	1,645,230	3.4	△ 56.6
3 財産収入	1,558,278	4.7	△ 89.2	14,367,483	29.7	△ 26.7	19,606,870	40.8	50.3
4 繰入金	0	0	-	0	0	皆減	13,000,000	27.0	皆増
5 繰越金	25,860,831	78.7	57.5	16,423,677	34.0	118.5	7,516,075	15.6	128.4
6 諸収入	1,701,633	5.2	△ 54.6	3,748,450	7.8	358.3	817,870	1.7	△ 38.7
合 計	32,853,702	100	△ 32.0	48,281,350	100	0.4	48,105,805	100	59.6

【歳出】

(単位:円・%)

款 別	令和5年度			令和4年度			令和3年度		
	決算額	構成率	伸び率	決算額	構成率	伸び率	決算額	構成率	伸び率
1 議会費	2,753,352	23.4	△ 17.3	3,329,468	14.9	24.9	2,665,764	8.4	0.1
2 総務費	2,282,433	19.4	33.4	1,710,593	7.6	97.5	866,200	2.7	△ 4.5
3 林業費	2,205,500	18.7	△ 82.8	12,850,200	57.3	△ 42.0	22,161,700	70.0	52.7
4 諸支出金	4,530,258	38.5	0	4,530,258	20.2	△ 24.4	5,988,464	18.9	32.2
5 予備費	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合 計	11,771,543	100	△ 47.5	22,420,519	100	△ 29.2	31,682,128	100	40.1